

# 行政視察報告書

令和元年 10 月 23 日

議員番号 10 番 永岡 康司

令和元年 10 月 8 日 (火) 9:30~11:30

場所 山梨県道志村役場 2 階会議室

訪問理由 山あい集落における見守り・買い物支援等について

## 道志村の概要

道志村は神奈川県との県境に位置し、東西 2.8 km、南北 4 km と東西に細長い形状をしており、西端の山伏峠を源とする道志川は神奈川県横浜市の水源地として村の中央を縦貫している。

道志村は村立 130 年で、合併は一度も行っていない。

令和元年 7 月 20 日、130 周年記念イベントを行った。

人口は、1,683 人 (高齢者 607 人・高齢化率 36.07%) 世帯数 623 世帯

### \* 道志村の新たな発展に向けて

村の魅力と個性ある地域づくりの情報発信を都市に向けて行い、人口減少に歯止めをかけ、活力ある村づくりに向け取り組んでいる。

将来的にも、「住んでみたい村・住んで良かった村」を目標に、村の発展と村民一人ひとりが安らぎと潤いのある生活を送れるよう、力をあわせて活動している。

## (1) 山あい集落における買い物支援について

高齢者の社会参加の一つとして定期的な楽しみに繋げ、精神活動の活性化を図る。

回を重ねるごとに充実したツアーとなっている。

前日はツアーお出かけのために美容院が混む。

楽しみで眠れない高齢者もあるようです。

### 買い物ツアーの実施要領

平成 24 年度から開始・月 1 回・第二木曜日を原則としている

村のマイクロバス 1 台・買い物品運搬用に公用車 2 台・社協の公用車 1 台

参加料は無料・昼食は自己負担

帰りは自宅まで送迎。職員・社協が対応。

## 買い物ツアーの実績

### メリット

毎月が楽しみ・身なりが整う・金銭管理に関心を持つ・人と一緒に行動する喜び・  
昼食のメニューが広がり会話が弾む

買い物以外でも、突発的な事案は可能な限り受けしてもらえる

### デメリット

月一回では少ない・多くすると職員や社協職員の負担が多くなる

\*但し、移動販売車が週2回、回って来るので、生活には支障がないと思う

## にっこり事業

平成22年に実施したニーズ調査から、閉じこもり・うつ傾向の人が多いたことが判明した。独居・高齢者世帯・日中独居等が増えている。地域的に役場に来ることが困難で、心配・不安ごとの相談が困難な状況にあった。

村で整備したテレビ電話を活用しながら、おたがいの顔を見て【にっこり】と相談できる環境を整えた

高齢者や障害者等が安心して過ごすためのネットワークを作ることを目的とした。

### にっこり事業の内容

介護福祉士・ヘルパーなどの資格取得者 4名が従事している

平成30年度には全世帯に設置・更新し、タブレット型及び無線LANを利用して、独居の人、高齢者・障害者の方に週1~2回声掛けをして安否の確認・生活全般の相談を受ける。

## 私見

\*道志村は人口1,683人と少なく、村全体が知人同士で顔が見える環境にある。

サービスを受ける人も協力する人も同じ住民同士みんなで支え合って暮らしていく、高齢になっても障害を持っても住み続けることのできる村、参加している人々の生きがいやハリのある生活のできる村づくりを感じました。

令和元年10月8日(火) 14:40~16:40

場所 山梨県早川町役場2階会議室

訪問理由 義務教育無償化・山村留学制度について

## 早川町の概要

- ① 山梨県の南西部に位置し、36集落が点在する、典型的な山間地域。
- ② 早川流域には豊富な水資源に恵まれており、13カ所もの発電所が存在する。

- ③ 温泉資源が豊富なことでも特徴で、奈良田、西山を中心とした良質な温泉が多く湧き出し、重要な観光資源となっている

## 【人口】

- ・昭和31年の大合併により、早川流域の六か村が合併して現在の早川町となった。
- ・合併当時の人口は8,000人を超えており、ピーク時の昭和35年には10,679人と1万人を超える人口を有していた（戦後、水力発電の建設工事関係者の流入により急増）、その後、水力発電の無人化に伴い急激に減少していった。
- ・医療・買い物・教育・就業機会の面等で他地域と比較して不利・不便で有ることから人口の減少がとまらない。

現在の人口、令和元年9月末で1,051人、日本で最も人口の少ない町となった。

今後は、中部横断道路の開通（令和2年度開通予定）。

リニア建設工事（2027年完成予定）。

奈良田芦安連絡道路の工事開始（2026年度開通予定。）

各ダムの改修工事の到来。

これらの諸事業により、交流人口の増加・産業の活性化により、今後は少しずつではあるが増加傾向にあると思われる。

目標として、2060年度には1,290人を想定している。

## 早川町の具体的取り組み例

### \*少子化対策基金の活用

頑張る地方応援プログラムを策定し、H19年より3年間、国から財源補助があり、その財源を基金として積み立てた。財源の内訳（年3,000万円×3年＝9,000万円）

- ・義務教育費の無償化
- ・医療費補助
- ・頑張る若者応援金（地元の中学卒業時に応援金を支給）

### 義務教育無償化についての質問

財政的に無理は有りませんか（恒久的な財源はどの様に検討しましたか？）

無償化に必要な予算は500万円。既に行っている補助制度（給食費・修学旅行費の半額補助）に250万円を予算追加すれば無償化が可能。

### 捻出方法

スクールバス路線を1路線廃止。町営バスの運行時間に乗ることで100万円を浮かせる。残り150万円は学校の備品・消耗品の購入を見直すことで捻出した。

## 私見

H19年に始まった義務教育無償化制度は、当初19年から23年位は基金の取り崩し

は 200 万から 300 万程度であったが、24 年から 30 年の 7 年間の平均基金取崩し額は 780 万円位になっている。30 年度末の基金財源残高は、23.315 千円となり後 3 年（令和 3 年）後には基金積立金は 0 円と成り、義務教育無償化は無理と見ます。

\* 早川町の 30 年度予算は 23 億 5,200 万円（前年比 3.7%減）この財源で、約 800 万円の追加予算は厳しいものが有ると思います。

令和元年 10 月 9 日（水）9：30～11：30

場所 長野県松本市庁舎 第一委員会室

訪問理由 松本市のごみ処理の現状（食品ロス対策）について

#### 松本市の概要

松本市は、平成 17 年 4 月周辺 4 村と、平成 22 年 3 月波田町と合併し、長野県内最大の市域を有する街と成った。

西に日本の屋根「北アルプス連峰」、東に「美ヶ原高原」など雄大な山々に囲まれ、多種多様な植物が生育するなど変化と魅力に富んだ地勢が形成されていて、山々から流れる清流は松本平を潤し、人々に豊かな恵みをもたらしている。

松本市は、平成 25 年「健康寿命延伸都市」宣言を行い、市民一人ひとりの健康を軸に、美しい環境を大切に未来につなぐまちづくりを進めている。

また、花いっぱい運動発祥の地として名が知れています。

#### 地 勢

人口 239,466 人 世帯数 105,207 世帯

予算(平成 31 年度 一般会計 880 億 1,000 万円

#### 目指す将来の都市像

「健康寿命延伸都市・松本」

すべての市民が、「命の質」・「人生の質」を高める「生きがい」を見出せることが出来るまち。そして「このまちで生きていく」と思っただけで、そんなまちをつくる「生きがいの仕組みづくり」を進めている。

#### 5 つの重点目標（活動計画）

- ① 地域包括ケア体制の整備や、地域づくりの人材育成などで心と体と地域を支える
- ② 子どもや若者自身の成長を後押しするとともに、子育てを包括的に支援するキッズ&ユースデモクラシー
- ③ 松本ヘルスパレーの構築、ICTを活用した新しい働き方の創出、新観光戦略の推進、伝統地場産業の育成

- ④ 歩行者を優先した次世代交通システムの実現と地域公共交通の維持
- ⑤ 基幹博物館の建設、新庁舎建設計画の推進など将来世代のためのハード整備

### ごみ減量の取り組み

数値目標

キャッチフレーズ

減らそう！分けよう！チャレンジ30・10

一人一日当たりの事業系ごみ 30%・家庭用ごみ 10%の削減に向けて

総ごみ排出量

一人一日当たり排出量

年度	総ごみ排出量 (t)	一人一日当たり排出量 (g)
平成 24 年度	99.794 t	1.122g
28 年度	91.793 t	1.042g
30 年度	88.318 t	985 g
34 年度	81.177 t	948 g (16%削減)
39 年度	73.016 t	868g (23%削減)

### ごみの減量行動

#### ア 「資源物」の分別の細分化

当初 10 種類の資源物が 21 種類までに分別されている

#### イ 有価資源物のリサイクル助成事業

資源物の回収を増やす為、資源物の量に応じた助成を開始した  
町内会への助成金額は、各町内会毎の回収量から算出している

#### ウ 自家処理の促進

- \* 自分のごみは自分で処理を推進するため、堆肥化ごみ処理容器の購入費補助 (1/3) を開始
- \* 堆肥化処理機の購入費補助を開始・補助率 1/2 とし上限を 25.000 円から 40.000 円に引き上げた
- \* 野焼き禁止に伴い、剪定木の資源化のため剪定木 (チップ) 処理機に対して補助率 1/2 を開始した

#### 補助実績

堆肥化処理容器	17.054 個
生ごみ処理機	5.128 台
剪定木処理機	471 台

### 食品ロス削減の推進

#### ア 食品ロスを削減するため、宴会等に置いて「30・10」運動を開始した

- \* 残さず食べよう！30・10 運動 (乾杯から 30 分は席を立たない。お開き 10 前に席につく、再度料理を楽しむ。食べ残しの削減)

#### イ 家庭からのロスを削減するため、家庭版の「残さず食べよう！30・10 運動」

(30 日は冷蔵庫クリーンアップ・10 日はもったいないクッキングでー)

- ウ 市内の保育園・幼稚園児・全小学校3年生に「もったいない」という気持ち醸成するため環境教育を行っている
- エ 食品ロス削減に取り組む飲食店・宿泊施設・小売店等の事業所を、「残さず食べよう！推進店・事業所認定制度を導入した

#### まとめ

- \* 大切なのは、1人ひとりが “もったいない” を意識して行動する事
- \* 官民挙げての協力体制づくりが必要
- \* ごみ排出量を削減するためには、3Rの中 (ridyu-su) 出さない、(riyu-su) 再利用が重要
- \* 可燃ごみの中には、まだ (recycle) 再利用できるものがたくさん含まれている

ごみの排出量を削減するためには、継続して、熱心に・ゆっくり市民の協力を仰ぐことが不可欠である

令和元年 10月9日 14:30~16:45

場所 山梨県山梨市庁舎 第一・二委員会室

訪問理由 全国初の公設民営の有床産婦人科医院について

#### 山梨市の概要

山梨市は、甲府盆地の東部に位置し、北部は国道140号線等を通じて埼玉県及び長野県に接する北の玄関口とし、首都圏の100km圏に位置している。

自然がもたらす肥沃な土地の恩恵を受け、なだらかな斜面や平坦地に広がる桃・葡萄の果樹園は、美しい景観をおりなすとともに県内有数の生産量を誇っている。

人口 33,530人 (平成31年6月現在) 予算 190億9,600万円 (31年度予算

世帯数 14,618世帯 議会 議員数 18名

#### 公設民営の有床産婦人科医院について

**背景** 山梨市における唯一の産婦人科医院である医療法人東雲会「中村産婦人科医院」がJR山梨市駅前の整備事業により移転を余儀なくされたため、市が駅の南東約300mに約4,900㎡の土地を確保し、整備。産婦人科医院が引きづいた。

山梨市は、約12億2,000万円をかけて整備し、医療法人東雲会が指定管理者となって運営に当たる。市は「公設民営」の有床産婦人科医院は全国初の試みだと説明している。

## 施設の概要

鉄筋2階建てで、診療科目は産科と婦人科。診療室14、分娩室3、多目的室な施設がある。ベッド数は19床（4人部屋×2＋個室11部屋）。

現在、常勤医師2人と看護助手30人態勢で行っている。駅南口が整備されると山梨市民及び周辺地域住民への周産期医療の提供を行っていく。（周産期医療：妊娠22週から産後7日未満）

## 地域に果たす役割

地域に産婦人科の診療所があつて、問題のない分娩は地域で行い、手術が必要な婦科疾患は大きな病院で行う。その前後のフォローは地域の診療所で行い、地域の住民が気軽に通うことが出来る事。又、深夜でも電話がつながる診療所が存在することは地域住民にとって安心できる。

山梨県における分娩施設は、平成16年14病院10診療所。近年では7病院8診療所に減少している。

## 公設民営整備事業の概要と運営

運営について：指定管理者制度を導入して、特命により指定管理者を選定

指定管理者は利用料金制により運営：独立採算制を取っている。期間は20年間

指定管理料は前年度の利益剰余金の18%を市へ納入

29年度は短期間の為、マイナス。30年度はプラス経営となった。

納入された剰余金は、山梨市は一般財源へ繰り入れたそうです。

私的には：将来に向けた健全経営のための基金としての財源確保が望ましいと感じました

今後進んでいく人口減少と少子化は病院経営を不安にさせる大きな要因となる。医師不足は今後もっと深刻になり、産科・婦人科は大きな病院でも確保できなく、産婦人科は無くなっていくかもしれない、事実、伊豆市にある日赤病院がその通りだと思う。

医療法人東雲会中村産婦人科医院が公の施設で自身が運営する、先生として経営者として、今後に対して安心して診療に当たれることは素晴らしいと思います。

伊豆市としても、桃太郎助産院だけであり、大きな病院は順天堂静岡病院だけ。

子どものいないまちには人は住まないと思います！！

以上